

5

2015
No.126



うんなん若者チャレンジプロジェクト写真部 かもとなお 加本奈央さん（三刀屋高校）撮影『いまここから』

特集

2 うんなんの 「まち・ひと・しごと創生」

- 4 うんなん日和
- 14 わが家のホープ ほか
- 32 5月のイベント情報 ほか
- 10 雲南病院だより
- 17 市役所からのお知らせ ほか



「山王寺本郷棚田実行委員会」が美の里づくりコンクール審査会特別賞受賞（7ページに記事掲載）

総合戦略のねらい

国がすすめる「ひとの創生」「しごとの創生」「まちの創生」の好循環を支えるのはすべて「ひと」であり、「ひとの創生」こそが地方創生の基礎だと雲南市は考えます。それによる地域課題の解決に向けたチャレンジから生まれる「しごとの創生」。そして多様な人材や働き方の展開から生まれる、市民・地域（事業者）・行政の「総働」による「まちの創生」。この好循環を生み出すことで雲南市は「人口の社会増」をめざします。



中野笑んがわ市

ひとの創生 次世代の課題解決型人材の育成

子どもたちのキャリア教育や大学機関との連携による将来の担い手育成と、課題解決能力を有する人材の誘致・育成による市外と市内の若者の育ち合いを促進し、課題解決型人材の自給自足を図ります。

しごとの創生 課題解決型ビジネスモデルの創出

市内の地域や学校、事業所、NPO等と地域の課題の解決に必要な人材をつなげ、若者や地域が自ら課題解決に取り組む新たなチャレンジを生み出し、さらに起業や事業承継など様々な産業振興ニーズに対応する雲南市産業振興センターにより持続可能なビジネス展開を支援することで、課題解決型ビジネスモデルを創出します。

まちの創生 多様な人材・団体による総働の地域づくり

市民と行政などの間に立って、様々な活動を支援する中間支援組織の育成・確保や地域自主組織の活動力を高める「法人化」により、多様な人材や団体が課題解決にチャレンジする総働の地域づくりをすすめます。

この戦略をすすめていくために、下記の6つのプロジェクトに取り組みます。これにより、キャリア教育による「子どもチャレンジ」、志ある若者による「若者チャレンジ」、地域自主組織や事業者による「大人チャレンジ」の連鎖を切れ間なく創り出し、地域が継続的に運営されていく魅力ある雲南市を実現します。

雲南市はチャレンジに優しいまちとなり、雲南市でチャレンジするUターン者が生まれ、人口の社会増へと向かう。雲南市はそんな未来づくりに挑戦します。

新たな6つのプロジェクト

プロジェクト1 地域やNPO等との協働による質の高い教育の提供への挑戦

《ひとの創生》

教育系NPOと協働し、学校・地域・家庭、また教育課題解決を志す若者や大学インターン生など様々な支援者と共に多様なキャリア教育プログラムを展開し、グローバルな視点と地域を愛する心を合わせ持つリーダーの育成と学力向上に取り組みます。

プロジェクト2 大学機関と連携した課題解決型人材の育成への挑戦

《ひとの創生》

大学機関と連携し、実社会で求められる課題解決力を身につける学びと成長を意図した実地でのフィールドワーク学習を中心とする授業カリキュラムの開発と、様々な大学の学生、市内高校生や若者、地域等との交流と相互啓発が可能な「コミュニティキャンパス」の設置をすすめます。

プロジェクト3 課題解決型人材の誘致・育成による若者チャレンジ創出への挑戦

《しごとの創生》

多分野において、課題解決型人材の誘致育成、地域課題とのマッチング、ビジネス展開支援を推進する「中間支援組織」を育成・確保し、市内外の志ある若者の育ち合いの促進と課題解決型ビジネスモデルの創出に取り組みます。

プロジェクト4 産業振興センターの機能強化による新たな雇用創出への挑戦

《しごとの創生》

起業支援や事業承継サポートを行う専門スタッフの配置や、販路開拓IT・デザイン等プロのアドバイザーによる伴走支援制度を構築し、事業拡大、企業・起業誘致による新たな雇用創出に取り組みます。

プロジェクト5 移住定住総合窓口の新設による子育て世代のUターン促進への挑戦

《まちの創生》

移住支援スタッフの増員や積極的な情報発信により20～30代を中心とする子育て世代のUターンを促進するとともに、地域自主組織やNPO等との連携をすすめる、地域貢献を志す若者等のUターンに取り組みます。

プロジェクト6 地域自主組織の法人化による持続可能な地域づくりへの挑戦

《まちの創生》

買い物支援など活動の幅が広がる地域自主組織の新たな法人制度を創設し、活動の継続性や事業化による発展的展開を支援するとともに、活動拠点施設の多機能化をすすめる、多様な地域課題解決に向けた取り組みを推進します。

うんなんの「まち・ひと・しごと創生」

昨年、国では、人口減少・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し、政府と地方自治体が一体となって取り組み、各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会を創生できるよう、まち・ひと・しごと創生本部を設置されました。

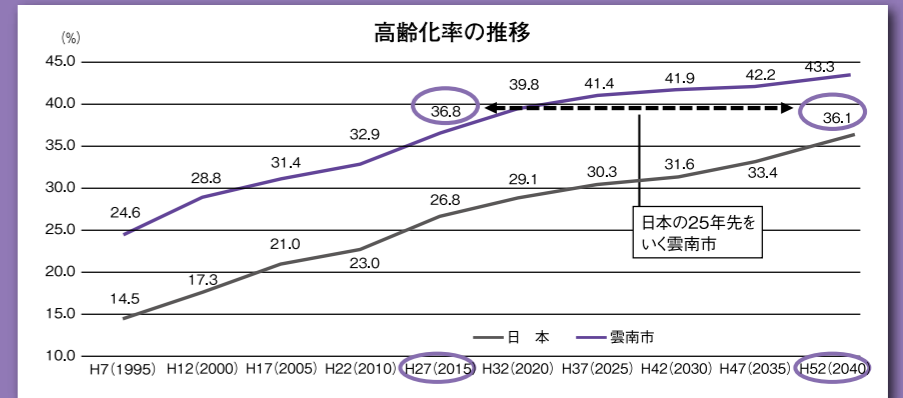
雲南市では、国のまち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえつつ、地域・団体・公募委員などで組織された総合計画策定委員会でもとめあげられた、第2次雲南市総合計画(H27-H36)を基に、県内の他市町村に先駆けて、このほど「まち・ひと・しごと創生 雲南市総合戦略」を策定しました。

これからの10年、第2次雲南市総合計画及び雲南市総合戦略に掲げる本市のめざす姿の実現に向け取り組み、人口の社会増及び持続可能なまちづくりをめざします。

今月は、「まち・ひと・しごと創生」における雲南市の取り組みについてお知らせします。

総合戦略に掲げる重点方針

「まち・ひと・しごと創生」をけん引する事業として、「子どもから大人までのチャレンジ」を中心としたプロジェクトに取り組みます。これを雲南市総合戦略の重点方針として位置づけ、高齢化率が国のおよそ25年先をいく「課題解決先進地」である雲南市が、「課題解決先進地」の実現への先導的役割を果たします



子ども × 若者 × 大人

チャレンジの連鎖による持続可能なまちづくり
～若者誘致と人口の社会増へ～



中学生の職場体験



若手人材を掘り起こす幸雲南塾(大人版)



地域自主組織による預かり保育「うしおっこクラブ」

3/7



日本農業賞「食の架け橋の部」大賞受賞！

3月7日平成26年度日本農業賞「食の架け橋の部」で奥出雲産直振興推進協議会(会長 井上静子さん)が大賞を受賞され、東京NHKホールで表彰式が行われました。

3月9日井上会長が速水市長を訪問され、受賞の喜びとともに、少人数で立ち上げた会が現在会員数3,000人を超え、年間の販売額も7億円に達した経過や、高齢者や女性も手軽に参加できる集出荷の取り組み、地産地消、地産都商、食育など多岐にわたる地域振興への貢献など様々な事柄が評価されていることなどを報告されました。

雲南地域の産直活動を後押しする受賞となり、今後も会員の拡大と売上増加による地域と農業の活性化が期待されます。



東京NHKホールでの表彰式の様子(写真中央:井上会長)

3/21



県道上久野大東線清田工区竣工式開催

大東町清田地内で県道改良工事が2月27日完成し、3月21日交通安全祈願祭と竣工式が行われました。本路線は久野・塩田地区と大東町中心部を結ぶ重要な路線で、老朽化し幅員も狭く、車のすれ違いや歩行者の通行に支障があったため、このほど架け替えにより改良されました。

この橋のように高度成長期に整備された橋の老朽化対策が社会的に喫緊の課題とされていますが、島根県では、早期に対策され、「安全・安心」な社会資本の再生に努められています。



清田橋を自転車で渡る子どもたち



通り初めの様子



うんなん日和



3/1~4/8



広島県と雲南市を結ぶ「桜フェア」開催

雲南市PR大使を務める磯部幸枝さん(広島県)の協力により、広島県安芸郡のショッピングモール及び広島県三原市の紅茶専門店において、雲南市桜まつりと連携した「桜フェア」が開催されました。

磯部さんは、数年前に斐伊川堤防桜並木を見て雲南市のファンになったことから、毎年この時期に、自らが店長を務めるワッフル専門店「島根県雲南市コラボ企画 桜フェア」を自主的に開催しております。今年も3月1日から季節限定商品を注文すると抽選で雲南市内の桜染め商品やワインなどの特産品が当たる企画が行われました。さらに、中国横断自動車道尾道松江線全線開通にあわせて、ワッフル店と紅茶専門店、雲南市内の菓子店をめぐるスタンプラリーも企画。店内で雲南市桜まつりのパンフレットを配布し、雲南市のPRをしていただきました。



広島県のショッピングモールで行われた桜フェア

3/6~3/7



亀尾佳宏さん「若手演出家コンクール」優秀賞受賞!! ~永井隆博士のメッセージ、全国へ~



東京下北沢「劇」小劇場での舞台挨拶の様子

昨年9月に雲南と益田で上演された、雲南市創作市民演劇「Takashi」の脚本・演出を担当した亀尾佳宏さん(三刀屋高校掛合分校教諭)が、プロの登竜門と言われる「若手演出家コンクール2014」において、全国各地から集まった64作品の中から見事入賞を果し、東京下北沢で行われた最終審査会へ出場されました。惜しくも最優秀賞は逃されましたが、2回の公演ともに客席は立見も出るほどの満席で、観客投票では2位を獲得。雲南市で幼少期を過ごした永井隆博士の平和へのメッセージと、雲南の市民劇の活動を多くの方々に知っていただく機会となりました。

雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会(委員長 吾郷康子さん)による市民劇の次回作は、来年3月に上演予定です。今後更なる活躍がますます期待されます。

3/26

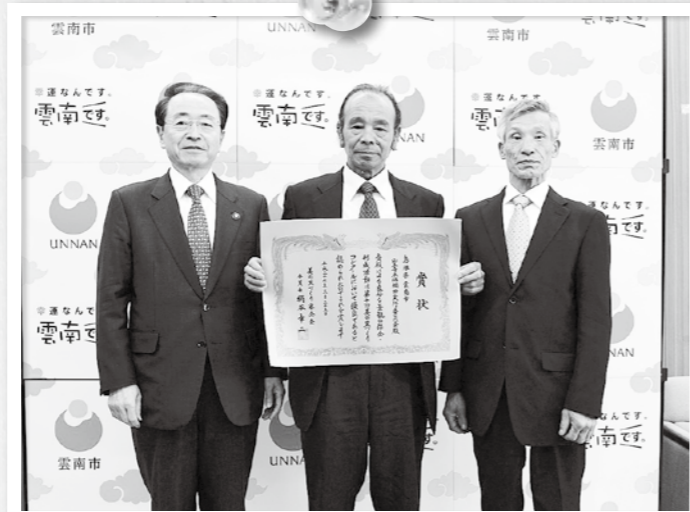


美の里づくりコンクール特別賞受賞を速水市長へ報告

第10回美の里づくりコンクールの表彰式が東京都で行われ、大東町の山王寺本郷棚田実行委員会（委員長 高島幹雄さん）が審査会特別賞を受賞されました。

美の里づくりコンクールとは、地域の自主的努力により保全・形成されている景観への優れた活動事例を表彰するとともに、国民の共有財産である農山漁村の美しい景観の形成の推進及び都市と農山漁村の交流の促進に資することを目的として開催されています。

山王寺本郷地区は、標高300mの山腹に約200枚、19haの棚田があり、日本の棚田百選に選ばれています。毎年「田んぼの学校」を開校し、農作業体験や自然体験を通じて、都市住民に「棚田の保全活動」や「農村地域の多面的機能」について理解を深めていただいています。また棚田オーナーや棚田トラストにも取り組むとともに、棚田米のブランド化も行い、積極的に棚田保全、景観保全に取り組まれていることなどが評価されました。



速水市長へ受賞を報告された高島委員長（写真中央）と高木事務局長（写真右）

3/26



心のうたコンサート開催

三刀屋文化体育館アスパルで、「宝くじまちの音楽会 南こうせつwithウー・ファン 心のうたコンサート」が開催されました。今回のコンサートは、市民の皆さんに上質な音楽演奏会を提供することを目的とし、宝くじの社会貢献広報事業として実施されました。

当日は、満席の約1,100人が来場し、世代を超えて愛されるフォーク・シンガー南こうせつさんによる優しく包み込むような歌声と心あたたまるトーク、ウー・ファンさんが奏でる中国古箏の優雅な調べに魅了されました。また、第2部では雲南合唱連盟所属の市民合唱グループの皆さんと南こうせつさん、ウー・ファンさんによる共演ステージが披露され、「故郷」^{ふるさと}、「愛よ急げ」を熱唱しました。名曲「神田川」からアンコールにかけて、会場の盛り上がりは最高潮に達し、スタンディングオベーションで会場は一体となりました。



南こうせつさんとウー・ファンさんによる共演ステージ



雲南合唱連盟の皆さんと南こうせつさん

3/22



米粉麺「TAMAMORI」が道の駅「たたらば壺番地」に登場！

東京都中央区の製粉会館で開催された「第2回全国米粉料理コンテスト全国決勝大会」において、全国ベスト6に入る「農林中央金庫理事賞」及び「給食向けレシピ優秀賞」を獲得した米粉麺「TAMAMORI」が、中国横断自動車道尾道松江線の全線開通にあわせて道の駅「たたらば壺番地」に登場しました。

この米粉麺「TAMAMORI」は、有限会社 木村有機農園（吉田町）が開発に取り組み、製法特許申請中の新食感の麺です。コシがあり、のど越しが良く、ゆでのびしにくいのが特徴で、高アミロース米の米粉10割を使用していることから、ダイエットに役立つ低GI食品としても注目されています。

また、原料となる米は米粉用米として転作作物の取扱いとなることから、米の生産調整の制限を受けることなく栽培でき、市内水田の荒廃防止対策としても期待されます。

地元里山の大切な水田を守りたい！そんな思いから生まれた奇跡の麺、「TAMAMORI」は道の駅「たたらば壺番地」レストラン「むらげ」でご賞味いただけます。



むらげの田守りピリ辛おろち麺



道の駅「たたらば壺番地」前に設置された米粉麺「TAMAMORI」のタペストリー

3/23



えがおの里増築・改修工事竣工式

雲南市立特別養護老人ホームえがおの里（掛合町）の増築・改修工事が完了し、竣工式が行われました。

増築工事では、新たにユニット型個室を20室設置したほか、浴室や医務室、スタッフステーションなどを整備し、また既存施設の老朽化等に伴う改修工事も行いました。この工事により、入所定員数も20人増えて、70人となりました。

式典では、市長あいさつ、来賓祝辞などのほか、工事関係者及び土地寄贈者への感謝状贈呈が行われました。



雲南市立特別養護老人ホーム「えがおの里」増築棟外観

桜まつり 写真展



若チャレとは。。
高校生×大学生×社会人がフラット
につながり地域を盛り上げようと、
様々な企画を「雲南市桜まつり」を
舞台に実現するプロジェクトです。



【若チャレごはん部】木次町商店街でPR



【若チャレ集合写真】
高校生・大学生・社会人約80人が協力しながら準備し活動しました!!



【若チャレアート部】
ツリーハウス (漆喰アート) のワークショップ

4/1



一般社団法人 雲南市観光協会が発足

一般社団法人雲南市観光協会が発足し、看板設置式及び開所式が行われました。
式には、速水市長、藤原信宏議長、周藤正志産業建設常任委員長を来賓に、観光協会の理事と設立にかかわった委員などおよそ30人が集まり、観光協会の新しい門出を祝いました。
一般社団法人雲南市観光協会では、新たに4人のスタッフを雇用し、市と連携しながら雲南市の観光振興に取り組まれます。

一般社団法人 雲南市観光協会
住所：木次町里方614番地1 (Aコープきすき2階)
電話：0854-42-9770



記念写真



看板設置式の様子 (写真左から吉原設立準備委員会委員長、塚本観光協会会長、速水市長、藤原議長)

4/4~4/5



雲南市桜まつり 2015 開催

3月21日から4月21日までを雲南市桜まつり期間とし、4月4~5日の2日間、JR木次駅周辺においてメインイベントを開催しました。
よさこい8団体合同によるパフォーマンスなどの郷土芸能ショーや、こだわりの食を集めた「雲南食堂」では今回新たに「スパイス横丁」も開かれ、多くのお客さんで賑わいました。また、今年も「うんなん若者チャレンジプロジェクト」により、高校生や大学生なども加わりまつりを盛り上げてくれました。
4日の夜は、花火大会やさくらフェスなども行われ、賑やかなイベントとなりました。



木次町商店街で行った雲南食堂名物のロングテーブル

市長 コラム

地方創生は「地方の元気」から

4月12日、県知事・県議会議員を選出する統一地方選挙が実施されました。当選された皆様には、県政発展のため多大なるご尽力をお願いいたします。

この度は、国が昨年末に打ち出した地方創生が唱えられている中で、選挙結果がそれを促進させることを大いに期待したいと思っております。

地方創生の意味するところは、地方に住む人々が自らの地域に愛着、誇り、自信を持ち、面積の約8割を占める山林や平地の多くを占める農地が活かされ、国土がしっかりと保全されることによって地方が元気になることにあります。そして、そのことによって、日本が元気を取り戻すことにあります。

故に地方創生の理念は、まさにこれからの雲南市のまちづくりのそれに重なります。

地方創生を進めるための総合戦略の国への提出が今年中に雲南市は3月にすでに提出しています。

その中では人口の社会増をめざす戦略として、子どもチャレンジ、若者チャレンジ、大人チャレンジの連鎖を挙げていますが、島根県と一体となつて進めていくことが大切であることは言うまでもありません。



4月15日波多交流センターで行われた「ふるさとづくり推進実践活動」で木村太郎内閣総理大臣補佐官に「はたマーケット」を紹介する速水市長

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

平成27年4月1日現在

受付時間	午前	8時30分～11時00分(初診の方) 7時15分～11時00分(再診の方)
	午後	13時00分～16時00分 (診療科については下記の表をご確認ください。)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※尚、急患の方はお問い合わせください。	
面会時間	7時00分～21時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますので遠慮ください。	

<所在地>
〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390(代)
Fax 0854-43-2398
(ホムナシ) 0854-43-2398
http://unnan-hp.jp/

診療科	診察室	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	初診	曾田 一也	-	服部 修三	-	永瀬 正樹	-	笠 芳紀	-	松野 好男	-
	一診(再診)	予約 服部 修三	-	曾田 一也	-	服部 修三	-	松野 好男	-	服部 修三	-
	二診(再診)	予約 永瀬 正樹	-	(循環器診察)	-	笠 芳紀	-	-	-	曾田 一也	-
	胃カメラ	大学医師 (診察日は電話でご確認ください)	-	大学医師	-	曾田 一也	-	山本 俊	-	大学医師	-
糖尿病科	内科外来 三診	予約 大学医師 (隔週)	-	-	-	大学医師 (隔週)	-	-	-	大学医師	-
血液内科	内科外来 三診	予約 -	-	大学医師	-	-	-	-	-	-	-
呼吸器科	内科外来 三診	予約 -	-	-	-	-	-	代務医師	-	-	-
循環器科	予約	末廣 章一	-	松野 好男 (内科二診にて診察)	-	今井 健介	-	遠藤 昭博	-	織田 禎二	-
神経内科	循環器科 にて診察	予約 -	-	大学医師 (診察日は電話でご確認ください)	-	-	-	-	-	-	-
小児科	一診	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴 (ワクチン外来)	大家 隆晴	大家 隆晴 (乳健・ワクチン)	大家 隆晴 (大家 隆晴)	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴
	二診	-	-	-	-	-	大学医師 (ワクチン外来)	-	大学医師	-	-
外科	一診	森脇 義弘	-	大谷 順 (初診・一部予約)	-	森脇 義弘 (1・3・5週) 大谷 順 (2・4週)	-	大谷 順 (再診・予約)	-	森脇 義弘 (一部予約)	-
	二診	奥田 淳三	-	象谷 ひとみ	-	担当医	-	奥田 淳三	-	象谷 ひとみ	-
地域総合診療科	担当医	-	担当医	-	担当医	-	担当医	-	担当医	-	-
整形外科	一診	再診は 要予約 松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲	-
	二診	再診は 要予約 西山 彰博	-	-	-	-	-	松井 譲	-	西山 彰博	-
	三診	再診は 要予約 檀浦 智幸	-	西山 彰博	-	檀浦 智幸	-	西山 / 檀浦 (毎週交替)	-	檀浦 智幸	-
リウマチ・ 膠原病科	整形外科 二診	一部 予約	-	石部 陽二 (10:00～15:00)	-	-	-	-	-	-	-
脳神経外科	-	-	-	大学医師	-	-	-	-	-	大学医師 (9時30分から診察)	-
産婦人科	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	-
耳鼻いんこう科	一部 予約	村田 明道	予約・一般 14:30～ 佐野 啓介	村田 明道 (1・3・5週) 佐野 啓介 (2・4週)	-	佐野 啓介	-	村田 明道	-	佐野 啓介	予約・一般 14:30～ 村田 明道
眼科	一部 予約	白根 授美	-	大学医師	-	白根 授美	-	白根 授美	-	白根 授美	-
泌尿器科	一部 予約	平岡 毅郎	-	-	-	平岡 毅郎	-	平岡 毅郎	-	平岡 毅郎	-
麻酔科	大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	一部 予約	大藤 聡	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-	-	-	大藤 聡	-
放射線科	大学医師 [読影のみ]	-	-	-	-	-	-	大学医師 [読影のみ]	-	-	-
リハビリテーション科	大塚 昭雄 [紹介患者のみ]	-	大塚 昭雄 [紹介患者のみ]	-	大塚 昭雄 [紹介患者のみ]	-	大塚 昭雄 [紹介患者のみ]	-	大塚 昭雄 [紹介患者のみ]	-	大塚 昭雄 [紹介患者のみ]
精神科	-	-	横山 勝利	-	代務医師	-	今岡 大輔	-	原 陽一	-	-


- 神経内科：神経内科の予約は、内科外来へ14時～17時をお願いいたします。なお、診察は循環器内科外来において行います。
- 循環器内科：毎週火曜日の診察は、内科第二診察室にて行います。
- 小児科：毎週火曜日の午後(要予約)は、ワクチン外来を行っております。
ワクチン外来：14時～16時
毎週水曜日の午後(要予約)は、乳児健診、ワクチン外来を行っております。
乳児健診：13時30分～14時、ワクチン外来：14時～16時
※一般外来は両日の午後とも休診となります。
- 地域総合診療科：受診科が不明な患者様等の診察及び専門医への紹介をいたします。
- 整形外科：再診の方は予約が必要です。電話での予約は、13時～16時をお願いいたします。
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。
- 禁煙外来：毎週火曜日と木曜日の午前中に外科外来において行っております(要予約)。
- 肛門外来：外科外来において行っております。
- 緩和ケア専門外来：毎週火曜日14時から行っております(要予約)。
- 眼科：コンタクト外来は行っておりません。

診療・予約等に関する問い合わせは (0854) 43-2390 (代) までご連絡ください。

新任医師 紹介




泌尿器科 診療科部長
ひらおか 平岡 たくお 毅郎




- ・資格
泌尿器科専門医(日本泌尿器科学会認定)
- ・ひとこと
4月より泌尿器科医として赴任しました。5年ぶりの常勤医として雲南地域の泌尿器疾患の加療に全力を尽くしたいと思います。よろしくお願いいたします。

外科 医長
そうたに 象谷 ひとみ



- ・ひとこと
4月から赴任していますが、患者さんの抱える病気や問題も様々であり、幅広い知識・技術・経験が必要とされていると感じています。雲南地域の医療の一端を担えるよう、頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

内科 医員
りゅう よしのり 笠 芳紀



- ・ひとこと
沖縄県西表島の「大原診療所」から来ました。「りゅう」と言います。離島で学んだことを生かしながら、ここ雲南でも一生懸命勉強させていただきます。よろしくお願いいたします。

新入職員のひとこと



2階病棟 看護師
ながせ ゆり 永瀬 結理

4月から2階病棟で働いています。先輩方に指導していただきながら、日々学び、成長し、雲南市民の皆さんの笑顔が増えるような看護師になり、地域に貢献したいと思っています。よろしくお願いいたします。

2階病棟 看護師
ふくま なるみ 福間 也美

4月より2階病棟に配属となりました。私は雲南市出身で、雲南市が大好きです。地域に愛される病院の一員として早く一人前の看護師としてお役に立ちたいと思っています。よろしくお願いいたします。

3階東病棟 看護師
おおごも ちさと 大菰 知里

4月から3階東病棟に配属となりました。地域の皆さんに信頼される看護師となれるよう、日々学び、努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
いしづ なるみ 石津 成美

4階西病棟でお世話になっています。新たな気持ちで日々業務に励んでいきたいと思っています。まだまだ未熟ですが頑張ります。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
しみず あきこ 清水 晃子

4月から4階西病棟で働いています。3月までは米子市で働いていましたが、地元である雲南地域の方々に支えられる看護師になりたいと思い、雲南市に戻りました。一日も早く職場に慣れ、常に向上心を持って働いていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

4階西病棟 看護師
わたなべ きえ 渡部 貴江

4階西病棟で働かせていただくことになりました。沢山のことを学び、一人ひとりの患者さんに合わせた看護が提供できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション技術科 理学療法士
おおた しょうへい 太田 祥平

リハビリテーション技術科で理学療法士として働いています。生まれ育った雲南市にある当院で働けることを嬉しく思っています。雲南市の地域医療に少しでも貢献できるように頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション技術科 理学療法士
つちえ あやか 土江 綾香

4月よりリハビリテーション技術科で働いています。まだまだ未熟な面もありますが、先輩の指導のもと、日々成長し、患者さんに信頼していただける理学療法士になりたいと思っています。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション技術科 作業療法士
うちべ さき 内部 紗希

4月よりリハビリテーション技術科で働いています。いろいろな点が多く、まだまだ未熟ではありますが、日々成長できるように努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

栄養管理科 管理栄養士
はせがわ ひろみ 長谷川 英美

管理栄養士として働いています。まだまだ知らない点が多々ありますが、沢山のことを学び、日々成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

雲南病院だより

事務部 部長：田中 稔 次長：(田中 稔)	総務課 ☎43-2441、43-2442 課長：石原 忍	総務係	係長：菊地 亮 新田 悟、新田文雄、須山絹恵、勝部琢治 (しまね地域医療支援センターへ派遣)
	病院建設室 ☎43-2476 室長：小川祐幸 企画官：田部公利 (市からの駐在)	企画係	係長：(石原 忍)
		病院建設係	係長：(小川祐幸) 深田貴之 (市からの駐在)、藤原富夫、土江 剛
	情報管理課 ☎43-2391 課長：筒井英二	医事係	係長：妹尾好高
地域医療人育成センター 所長：(森脇義弘) 副所長：(奥田淳三) 副所長：(板持さとみ)	地域連携室 ☎43-2446 室長：江角小百合	情報係	係長：細木雄二
		事務局	(菊地 亮)、(新田 悟)、(新田文雄)、(須山絹恵)
健康管理センター 所長：(服部修三) 副所長：(加藤一雄)	保健推進課 ☎43-3602 課長：景山博司	保健係	係長：渡部初枝 松浦秋湖、藤原百香里
	地域連携室 ☎43-2446 室長：江角小百合	地域連携係	係長：三島康文 渡部紗也香、岡 淳美
ふれあいセンター 所長：(服部修三)	訪問事業課 ☎43-2973 課長：鶴原郁子	訪問看護係	係長：(鶴原郁子) 佐藤文子、伊藤泰子、長谷川光久、藤原貴司
	施設介護課 ☎43-6870 課長：勝部友子	施設介護係	係長：吉岡由美 古川紀子、加藤志保、和久利知恵、渡部祐美子、高橋理恵、谷本真弓、秦 亜美、西尾幸子

() は兼務

平成27年度 雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：松井 譲 ■病院事業副管理者：秦 和夫 ■院長：大谷 順 ■統轄副院長：服部 修三 ■副院長：佐野 啓介

■名誉院長：大塚 昭雄 ■診療局顧問：三木 堯明

代表電話番号 0854-43-2390、市外局番はいずれも 0854

部局名	科名	職員名		
診療局 局長：森脇義弘 次長：(森脇義弘)	内科	統轄副院長：服部修三、医療技術部長：曾田一也、診療科部長：松野好男、医長：永瀬正樹、医員：笠 芳紀		
	外科	院長：大谷 順、診療局長：森脇義弘、医長：奥田淳三、象谷ひとみ		
	整形外科	病院事業管理者：松井 譲、診療科部長：檀浦智幸、西山彰博		
	人工関節センター	診療局顧問：三木堯明		
	小児科	診療科部長：大家隆晴		
	皮膚科	診療科部長：大藤 聡		
	産婦人科	診療科部長：加藤一雄		
	眼科	診療科部長：白根授美		
	耳鼻いんこう科	副院長：佐野啓介、診療科部長：村田明道		
	泌尿器科	診療科部長：平岡毅郎		
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄		
	脳神経外科	大学医師		
	精神科	大学医師等		
	放射線科	大学医師		
	麻酔科	大学医師		
	循環器科	大学医師		
	神経内科	大学医師		
糖尿病科	大学医師			
血液内科	大学医師			
呼吸器科	代務医師 (専門医)			
リウマチ・膠原病科	代務医師 (専門医)			
地域総合診療科	担当医			
部局名	科・課名 (電話番号) 科 (課) 長名	係名	職員名	
看護部 部長：板持さとみ 次長：前島 里子 次長：芝原 啓子	外来看護科 師長：長妻節美	外来看護係	副師長：原 洋子 平野恵美、藤原祐美、伊藤真弓	
	2階病棟看護科 師長：(芝原啓子)	2階病棟看護係	副師長：毛利真由美、藤原千登勢 中林直子、富田澄子、大坂友希江、森山典子、安食順子、川本映子、藤原久美、松田領子 神田 舞、石橋睦美、梶谷恭子、景山礼子、成相真紀子、齋藤 恵、丹羽 梓、毛利有希 内田由美子、小畑夏美、福間也美、永瀬結理、藤原悦子、友塚春美	
	3階東病棟看護科 師長：白石淳子	3階東病棟看護係	副師長：深田真季、高橋睦子 吉田るみ子、佐藤孝子、小林孝子、原めぐみ、吾郷まゆみ、熱田麻沙美、景山みどり 戸谷真美、景山真也、奥美千子、柴田京子、HAQUOCTUYEN、廣澤朋子、白川由香 山田美保、竹田知華、齋藤裕介、大坂朋子、江角美雪、藤原里恵、小川理恵、岡本菜由 加藤 佑、大塚知里、藤原清美、内田良子、山本順子、田本育子	
	3階西病棟看護科 師長：西村広江	3階西病棟看護係	副師長：濱田亜希子、藤原智恵子、荒砂恵美子 春日和代、濱村幾代、林 和美、黒川千尋、藤原あずさ、田中直子、昌司直子、川島幸子 為石幸子、福富智美、植尾美紀子、矢野江江、永瀬真由子、藤本麻里、安原久美子 青木なほみ、原知江美、景山美幸	
	4階東病棟看護科 師長：森山直美	4階東病棟看護係	副師長：錦織理恵 佐藤弘子、原 恵子、小林恭子、陶山恵美子、高尾遥香、加多納美佐江	
	4階西病棟看護科 師長：松崎八重子	4階西病棟看護係	副師長：松浦陽子 金森みち子、森山愛子、小川享子、鶴原悦子、小早川裕子、松崎 彩、高木 楓、山崎洋子 鬼村由理子、森山文香、廣野麻衣子、木下祐二、菊田涼子、原 未紀、渡部貴江、石津成美 清水晃子、杉原ひろみ、松本菊江、藤原寿美子	
	手術室看護科 師長：(前島里子)	手術室看護係	副師長：鳥谷美世枝 栗間優子、伊藤一也、中村真由美、坪倉 幸、高橋みどり、茂富良太、須山絵里子 原 真美、石原鮎子、杼谷陽一	
		透析室看護係	副師長：野々村純子 佐藤美紀、原 明美、岸野佐知子	
	医療技術部 部長：(曾田一也)	薬剤科 科長：後藤真由美	薬剤係	係長：吉野由美子 高木賢一、本田正宏、上代研吾、渡部晃央
		検査技術科 科長：若槻純子	検査技術係	係長：岩間修平 田部井恭子、藤原 誠、佐藤悦子、白名ゆり、須山真由美、土江知代、刈田恵美子 山本啓子、保坂あかり、森山博之、小野悦盛、高本大輔
放射線技術科 科長：野口悦現		放射線技術係	係長：小林久和 田部井邦夫、日野理恵、戸谷倫之、角 保利、日野雅史	
リハビリテーション技術科 科長：田中美能留		リハビリテーション技術係	係長：吉岡健太郎 折坂なみ、八澤伸哉、福田瑠衣、藤原康英、新谷圭司、野津千亜季、藤江亮介、影山哲士 加多納拓也、湯村 司、勝部いずみ、太田祥平、土江綾香、石倉浩子、角 紀子、日野雄太 福島令治、田原 優、友塚 渚、江角奈緒子、内田紗希、田邊晃理、佐々田翼	
栄養管理科 科長：佐藤芳正		栄養係	係長：新田多智子 大島千晶、長谷川英美	
	調理係	係長：熱田佳久 宇山隆之、白名幹夫、山根 猛、大島 浩、小林友紀、村上仁史、神田 治、岡田敬一		

永年勤続退職者表彰

3月31日に平成26年度永年勤続退職者表彰を行い、永年にわたり放射線技師・放射線科長として、当院の発展・充実に尽力された渡部利晴さんが表彰されました。



▲表彰された渡部利晴さん (前列中央)

院内サロンふれ愛♡

5月・6月の開催日：

5月 8日 (金)・22日 (金)

6月 12日 (金)・26日 (金)

時間：午後1時30分から3時30分

場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせは…雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602

うなん健康都市宣言と 平成27年度健康づくり重点スローガン

職場や学校や地域自治会等でも、健康づくりに積極的に取り組んでいただけるよう、雲南市健康づくり推進協議会において『平成27年度健康づくり重点スローガン』を定めました。

市民の皆さんは、自らすすんで健診を受ける、よりよい食生活に心がける、自分にあった運動をしたり日常的に身体を動かすよう心がける、悩みごとをひとりで抱えずに周囲の人に相談したり、専門家に相談するといった健康行動をとりましょう。

市役所はみなさんの健康行動を支えるために、健康教育や健康相談、がん検診や特定健診等を積極的に実施します。ともに健康なまちづくりをすすめましょう。



平成27年度健康づくり重点スローガン

妊娠準備期・妊娠期・乳幼児期（妊娠準備期～5歳）の健康づくり

- ・食習慣の基礎をつくり、楽しい食事の時間にしましょう
- ・発達の特性に合った遊びで十分に身体を動かしましょう

青年期・壮年期（19歳～64歳）の健康づくり

- ・塩分を取りすぎないよう心がけましょう
- ・十分な睡眠で休養をとりましょう

学童期・思春期（6歳～18歳）の健康づくり

- ・早寝・早起きでしっかり睡眠をとりましょう
- ・栄養や食事に関する知識を身につけ食生活に活かしましょう

高齢期（65歳以上）の健康づくり

- ・おいしく楽しく食べましょう
- ・日常生活の中でこまめに身体を動かしましょう
- ・自分にあった運動や体操などを続けましょう
- ・地域や家庭の中で役割、生きがいをもちましょう

5月27日（水）は、雲南市恒例のチャレンジデーです。チャレンジデーは、からだを動かすことを日常化するために、全国各地で開催されています。当日は、同じ規模の自治体と「15分以上継続してからだを動かした市民の参加率」を競います。市では、誰でも気軽に参加できるように様々な企画が催されています。例えば、全国で行われている「空き缶積み上げ」は、雲南市が発祥です。「長縄跳び」大会は、昨年度の全国ベスト4を市内の中学生が独占しました。また、ユニークな企画として「ごみ拾いをスポーツにした」スポーツ「ごみ拾い」もあります。他にもウォーキングや体操教室などからだを動かすイベントが市内各地で開催されています。地域ごとに誰

まもなくチャレンジデーです！

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うなんの活動についてお知らせします！

参加すると病気になる？

チャレンジデーのように地域の集まりに参加して、からだを動かすことが健康に影響するかどうかを調べてみました。

東京医科大学の研究によると、「①スポーツ教室」「②趣味の集まり」「③地域の集まり」の順に、参加するほうが病気にかかりにくいようです。スポーツはもちろんですが、「主体的な参加」が健康に影響するということも示している結果ですね。

チャレンジデーは「地域の集まり」で「からだを動かす」ことから、健康づくりに役立つと言えるようです。まずはチャレンジデーのイベントに参加して、それをきっかけに、毎日楽しくからだを動かしてみませんか。



身体教育医学研究所うなん

☎0854-4919050

梅木憲司さん・望美さんのお子さん



はやと
颯人ちゃん（三刀屋町三刀屋）
平成26年5月8日生まれ
はやたん初めての誕生日だね♡
1歳おめでとう♡ これからも笑顔いっぱい大きくなってね♡

渡部洋之さん・奈津子さんのお子さん



こうた
倅大ちゃん（大東町大東）
平成26年5月2日生まれ
こうたちゃん生まれてきてくれてありがとう♡ お姉ちゃんと一緒に元氣いっぱい大きくなってね♡



万場直紀さん・香織さんのお子さん



みく
美空ちゃん（加茂町猪尾）
平成26年5月27日生まれ
食いん坊のみくちゃん、お誕生日おめでとう♡ お兄ちゃん達に可愛がられ笑顔がたえないね。元気に育ってね。

伊藤雅晃さん・英恵さんのお子さん



あきら
晶ちゃん（三刀屋町給下）
平成26年5月21日生まれ
1歳おめでとう♡ いつもここにこかわいい晶君。たくさん遊んで楽しく過ごそうね♡



ゆきちか
礼慈ちゃん（加茂町加茂中）
平成26年5月14日生まれ
1歳おめでとう♡ みんなを幸せにしてくれるゆきちちゃん♡ 元気にすくすく大きくなってね♡

6月で満1歳（平成26年6月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前（ふりがな）、④住所、⑤電話番号、⑥コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで5月8日（金）までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次 1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
（タイトルは「わが家のホープ」としてください。）

※市ホームページにも市報うなんに掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。



日本一短い 感謝の手紙

vol.51

【今回は大東町の方々の感謝の手紙です。】

◇日本一短い「感謝」の手紙を、平成27年1月9日から30日まで募集いたしましたところ、825点の作品の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございます。今回は応募いただいた作品の中から家族へ送りあう手紙を紹介します。

家族のみんなへ
いつも僕を応援してくれてありがとうございます。これからもたくさん迷惑かけます。元気にやっつけていきたいと思います。
息子より

息子へ
あなたが頑張っている姿は、私たちの家族の楽しみです。迷惑かけるなんて思わず、思いっきりやりなさい！
家族のみんなより

お母さんへ
いつもわがままな私をいつも笑顔で育ててくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
娘より

娘へ
これからも、親子で成長していきましょ。笑顔で楽しい毎日が送れるといいね。
母より

父・母へ
いつもいつも家族を支えてくれてありがとう。今年からは私も、みんなを支えていけるよう頑張ります。
次女より

次女へ
いつもコタツでうたたねしてたあなたは、半日開きで笑わせてくれたね。寝ている時も笑わせてくれてありがとう。
母より

もが気軽に参加できることもあり、雲南市民の半数以上が参加するビッグイベントとなっています。

今月から、市が毎年実施している若者チャレンジ支援『幸雲南塾』の塾生を紹介する

未来をつくる若者チャレンジ

を連載します。

第1回目は大東町出身の幸雲南塾2期、4期生 **小山 望** さんです。



～未来予想図がより鮮明に描けた～

「幸雲南塾に参加して何か変わりましたか。」

市内での人脈ができ、自分の世界が広がりました。特に、人前で話すことは苦手でしたが、話すことで伝わる喜びを感じ、自分の思いを人前で話せるようになりました。周りの人も聞こうとしてくれるし、見守って待ってくれる。いい人たちに会えました。「いつか育ったところでカフェをしたい」という夢があって、幸雲南塾で受講し夢を話すことで、手伝って共感してくれる人がいることがわかりました。そして、「幸雲南塾」の卒業生が中心となって設立された「NPOおっちラボ」に、昨年の5月1日正式に雇用されました。

「おっちラボでの1年を振り返ってどうですか。」

めまぐるしく過ぎていきました。主に、幸雲南塾の運営のほか、地域自主組織の活動にも参加させていただきました。自分が動くことで、地域の未来を想像し、未来予想図をより鮮明に描けるようになった感じでしょうか。人生が変わりました。幸雲南塾に行かなかったら、うつうつとして、今でもカフェを手伝うだけだったと思いますが、今は自分でカフェを開きたいと考えています。

「どんなカフェにしますか。」

生まれ育ったこの大東の町に目を向ける人が、もっとたくさんいるといいなと思っています。JR出雲大東駅舎内にある今のおっちラボの事務所をカフェにして、みんなが気軽に集える場所にしていこうと予定しています。カフェの名前は「憩雲」。雲が晴れた日に泳ぐみたいに、形が変わったり、集まったり自由なんだけど、雲のように集まっているイメージです。若い人たちが、帰ってきたときに、こういう場所があるんだよと発信し、つながっていったらいいなと考えています。何かやりたいけど、うつうつとしている人は、ぜひ、お話しに来てくださいね。

スイ オ ガ ギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 うんなん なんてしよう

(ちょっと一息)

こんにちは、李在穎です。

3月末に妻と1年ぶりに韓国に帰省しました。会う人会う人親切で、とてもよい旅でした。雲南へ来て丸3年ですが、久しぶりに韓国へ戻ると日本との違いを改めて実感しました。

さて、世界で一番強いと言われる韓国アジュンマ(おばさん)ですが、うちの母(オモニ)もその1人。姑と嫁の間では、今回もいろいろなことがありました。まずは髪型。自分が行っているところでパーマをかければ半年持つから！と強引に連れていかれそうになり、妻、必死で断っていました。次は食事。韓国の母親はたくさん食べる人を好みます。お腹がいっぱいだという妻に、「ダイエットして死ぬ人がたくさんいるのよ。もっと食べなさい」と渡したのは消化薬。消化薬を飲んで、また食べろと言う意味

▲それでも仲良しの嫁と姑(妻(左)母(右))

▲屋台でトッポッキを満喫している私

です。薬が大嫌いな妻ですが・・・目の前で飲み終わるまで見張られているので・・・勝てません。

泊まりに行った時はリビングに布団をひいて一緒に寝ています。布団は一つですよ。妻は全然寝られないようで、毎回何とか断ろうとしますが・・・母には勝てず、布団に入ってから夜中の3時ごろにこっそり小部屋へ逃げています。もちろん次の日の朝、小言を言われています。我が家も韓国ドラマと同じ温度ですよ。ちなみに、初対面での母の第一声は「サランヘ～(愛してる)」でした。

それにしてもあんなにたくさんいた日本人観光客が全然いなくなっていました。危ない事や嫌な思いをすることは、滅多にないと思います。両国のより良い友好関係を作りたい・・・改めてそう思いました。



市役所からの

お知らせ

高齢者叙勲
旭日単光章
地方自治功勞により
青木 亨介さん(大東町)

ありがとうございます
ありがとうございました

雲南市及び市関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

加茂小学校
寄附金
加茂島根ライオンズクラブ
斐伊小学校・寺領小学校・
西日登小学校・三万屋小学
校・飯石小学校・吉田小学
校・田井小学校・掛合小学
校
製氷機
ホシザキ電機株式会社

**大東・木次図書館、三万屋
図書室**
図書カード
しまね信用金庫(松江市)

人権センター
人権擁護委員の
紹介
☎0854・42・1767

平成27年4月1日付で、掛
合町 金山由美子さんが継続
で法務大臣から人権擁護委員
に委嘱されました。任期は3
年です。

**子育て世帯定住宅地
購入支援事業**
☎0854・40・1064

定住人口の増加及び地域活
性化のために、市内で宅地を
購入し定住する子育て世帯を
対象に、宅地購入費に対して
補助金を交付します。

**民間売買によって購入した
市内の住宅地で以下による
場合**
・住宅を新築するために住宅
地を購入する場合
・中古住宅を住宅地と一緒に

購入する場合
○住宅地の購入費が100万
円以上
○平成27年4月1日以降の売
買契約によるもの

補助内容
宅地購入価格の1/10
(最大50万円)
年間予算枠がありますので
早目に相談ください。
補助率や条件等、詳しい内
容は問い合わせください。
★子育て世帯とは・・・
夫婦いずれかの年齢が40歳
未満である世帯又は16歳未満
の子どもがいる世帯

**子育て世帯定住
宅地貸付け事業**
☎0854・40・1064

定住人口の増加及び地域活
性化のために、子育て世帯に
住宅地を25年間で賃貸付し、
期間満了後は無償譲渡しま
す。

【対象住宅地】
○下熊谷西住宅団地(木次町)
5区画
○吉田住宅団地(吉田町)
2区画

**人工透析患者通院費
支給申請手続きの改正**
☎0854・40・1042

4月より、人工透析患者の
方の負担軽減のため、通院費
支給申請に係る手続きの簡素
化と支給内容の拡充を実施し
ます。

改正の内容
①3カ月単位の申請になりま
す。(改正前:1カ月単位)
②通院証明に係る文書料が支
給対象となります。

【申請者の条件】
○以下の条件にすべて該当す
る方が申請できます。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



都市建築課

住宅リフォーム支援事業

年間予算枠に到達次第終了します。補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。
※1 交付決定後の工事着手が条件となります。

【助成メニュー】

- 雲南市の耐震補強設計への上乘せ助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乘せ助成
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乘せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
- 環境に優しいエコ住宅改修及びエコ住宅設備工事への助成

★エコ住宅改修とは・・・

省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事
★エコ住宅設備とは・・・
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節水型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓）やLED照明を設置する工事

今年度の受付期間は、平成28年2月29日までです。



業務管理課

市営・県営住宅の入居者を募集します

☎0854-40-11061

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】
5月7日（木）～5月14日（木）午後5時締切

【募集団地】
5月1日に雲南市ホームページ及び住宅公社ホームページに掲載します。

【申し込み】
島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）に備える申込書に必要事項を記入の上、募集期間中に公社へ直接提出してください。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者
【募集期間】
随時募集

【募集団地】
5月1日から住宅公社ホームページをご覧ください。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所（平日8時30分～19時、土・日・祝日は除く）
☎0854-47-7151

【問い合わせ】

雲南住宅管理事務所（平日8時30分～19時、土・日・祝日は除く）
☎0854-47-7151



認知症高齢者等徘徊SOSネットワークにご協力ください

雲南市では、「認知症になってもその人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよりよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」をめざし、認知症地域支援推進事業に取り組んでいます。

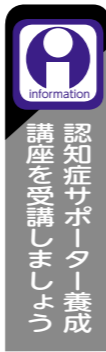
その事業のひとつに、行方不明になった認知症の方を早期発見するためのネットワーク（情報網）の構築事業があります。

認知症は誰でもなり得る病気で、もの忘れや徘徊もその症状のひとつです。一人でも多くのみなさんに見守りの輪に加わっていただき、認知症の方が徘徊しても安全なまちを作りましょう。

このネットワークは、メールとFAXにより構築しており、地域包括支援センターまたは総合センター保健福祉課で登録の手続きができます。また、メールを登録いただければ、左記のQRコードからも登録ができます。



QRコードを、お手持ちの携帯電話等で読み取り、案内に従ってメールを送信してください。



地域包括支援センター

☎0854-40-11043

認知症の方を地域で見守るためには認知症の正しい知識と理解が必要です。
雲南市では、認知症の症状・もの忘れと認知症の違い・



家族介護用品支給事業

☎0854-40-11043

介護保険の要介護3・4・5と認定された在宅高齢者を介護し、支給要件に該当する家族に介護用品を支給します。申請方法など詳しくは、地域包括支援センターまたは各総合センター保健福祉課へ問い合わせください。

【対象者】
要介護3・4・5の在宅高齢者を介護している家族

【支給要件】
市民税非課税世帯

【対象介護用品・支給限度額】
①紙おむつ
②尿とりパット
③使い捨て手袋
④清拭剤
⑤ドライシャンプー
月額6,420円



児童手当現況届

☎0854-40-11031

⑥たん吸引器 一台58,010円

は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。この届は、受給者や児童の支給要件などを確認するためのもので、対象となるご家庭には5月末頃申請書を送付します。

【申請期限】
6月30日（火）必着

期限内に提出されない場合、6月以降分の児童手当が受けられなくなることがありますのでご注意ください。

【提出先】
各総合センターまたは市民生活課



臨時福祉給付金

☎0854-40-11041

（特例給付を除く）の受給者
【対象児童】
平成27年6月分の児童手当（特例給付を除く）の対象となる児童

【支給額】
対象児童1人につき3,000円

【申請手続】
対象者に「現況届」とともに申請書類を郵送予定です。

【支給対象者】
平成27年度の市民税（均等割）が課税されていない方が対象です。ただし、次の場合は除きます。
○課税されている方に扶養されている場合
○生活保護の受給者である場合

【申請手続】
1人につき6,000円

【申請手続】
平成27年度の課税情報が確定する6月以降、準備が整い次第、給付対象となる方に申請書類を送付予定です。

社会教育課 ☎0854-40-1073
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です

5月17日
うんなん家庭の日

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



地域振興課

☎0854-40-1013

市民活動協働促進事業補助金募集します。

1、募集事業および応募締切

①企画提案型協働促進事業
地域課題や社会的課題の解決のため、市関係部局等との協働を前提とした補助金

【応募締切】11月30日(月)

②地域協働提案事業

地域自主組織が取組む課題解決のため、地域自主組織及び市関係部局等との協働を前提とした補助金

【応募締切】11月30日(月)

③はじめの一步支援事業

市民活動団体の「はじめの一步」を支援する補助金

【応募締切】11月30日(月)

④NPO法人設立支援事業

市民活動団体に登録しNPO法人を設立しようとする場合の設立経費及び当該法人の初年度の運営経費を支援する補助金

【応募締切】1月29日(金)

⑤NPO法人等利子補給金事業
国等からの受託事業の実施



市営墓地使用者募集

環境政策課
☎0854-40-1033

市営墓地の利用者を随時募集しています。

- ・加茂町「中山墓苑」
- ・三刀屋町「一宮墓地」
- ・掛合町「郡墓地」

墓地の概要や使用料など、詳しくは各総合センター自治振興課または環境政策課へお問い合わせください。

春の全国交通安全運動

5月11日(月)～5月20日(水)
～事故ゼロのおくに自慢はしまねから～

5月20日(水)は
交通死亡事故ゼロ
をめざす日です



- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

雲南市交通安全対策協議会(総務課) ☎0854-40-1021

に際して金融機関等の融資を利用する場合に、当該融資に係る利子額を交付し負担軽減を図る補助金

【応募締切】1月29日(金)

2、対象

まちづくりグループや市内のNPO法人

詳しくは雲南市ホームページをご覧ください。

※応募は随時受付けていますが、いずれも予算が無くなり次第終了とします。



軽自動車税の減免申請について

☎0854-40-1034

身体障がい者等のために利用する軽自動車等で、一定の条件に該当する場合は、申請すると軽自動車税が減免されます。

【対象】

- ・身体障がい者等のために使用する軽自動車等で、一定の要件を満たすもの
- ・その構造が専ら身体障がい者等の利用に供するためのものである軽自動車等
- ・公益のために直接専用する軽自動車等

【申請に必要な書類】

・軽自動車税減免申請書

い合わせください。
また、雲南市ホームページをご覧ください。



個人墓地の設置には届出が必要です

☎0854-40-1033

個人が自己または親族のために墓地を経営(設置)する場合、墓地の設置場所が自己所有地であっても雲南市長の許可が必要です。

無許可で墓地を設置した場合は、「墓地 埋葬等に関する法律第20条」の規定により、懲役または罰金に処されることとなります。

墓地を設置する場合は、いろいろな手続きや制限などがありますので、計画されている方は事前にご相談ください。

5月の税金

- ・固定資産税(第1期)
- ・軽自動車税



納期限は
6月1日(月)

- ・減免申請内容が確認できる書類(身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の写し等)
- ・該当車両の車検証の写し
- ・運転する方の運転免許証の写し

【申請の受付期間】

5月25日(月)までに税務課または各総合センター自治振興課まで提出してください。

【留意事項】

減免を受けることができるのは一人の障がい者等に対して普通自動車、軽自動車を問わず一台に限られます。

詳しくは税務課までお問い合わせください。



外国人登録証明書をお持ちの方へ特別永住者の方へ

市民生活課
☎0854-40-1031

平成24年7月9日に外国人登録制度が廃止され、特別永住者の方が所持している外国人登録証明書は、特別永住者証明書に切り替える必要があります。

お持ちの外国人登録証明書の次回確認(切替え)申請期



ごみ集積施設整備費補助金

環境政策課
☎0854-40-1033

良好な生活環境づくりを促進することを目的として「ごみ集積施設整備費補助金」をご利用ください。

【補助対象】

ごみ集積施設設置の経費が1万円以上で、利用する自治会等の世帯が5世帯以上であること

【補助金額】

ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円です

※この補助金制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は補助金を受けることができません。
※予算額に到達次第終了します。

国際交流員によるアメリカ料理教室

雲南市国際交流員のダニエル・プロドリックと一緒にアメリカのポップラーナデザートを作りましょう!



【とき】5月23日(土)
13:30~16:00

【場所】加茂健康福祉センター
かもてらす

【内容】アップルパイ、カップケーキ、バツクアイ(ピーナッツバターボール)

【参加費】500円

【対象】原則市内にお住まいの高校生以上の方(中学生以下の方は保護者同伴)

【募集定員】20人

【締切】5月15日(金)
【問い合わせ】地域振興課
☎0854-40-1013



太陽光発電設備補助金

環境政策課
☎0854-40-1033

平成27年度太陽光発電導入促進事業補助金の募集を行います。

間の始期とされる誕生日が7月8日までに到来する方は、7月8日までに外国人登録証明書から特別永住者証明書へ切替えの手続きに各総合センターまたは市民生活課へお出掛けください。

入国管理局ホームページ上
http://www.immi-moj.go.jp/keiziban/pdf/krikaenoosirase.pdf

環境政策課

【申請書の提出先】
環境政策課または各総合センター自治振興課

ただし、住宅用・事業用とも補助の条件がありますのでご注意ください。詳細は、雲南市ホームページをご覧ください。

開運商法にご用心!!



<事例>

雑誌に載っていた「幸運を呼ぶブレスレット」を買ったところ、業者から紹介された「お師匠様」という人物から「悪い縁がある」などと言われ、不安になり、次々とお金を請求されるがために、200万円以上の現金を支払ってしまった。

<問題点>

開運商品購入後に、業者や寺の住職を名乗る者から「何かを取り付いているのでお払いをしなければならぬ」など、消費者の不安や恐怖心をあおる言動を重ねて、消費者を冷静な判断ができない状態にさせ、開運グッズや祈祷の勧誘を行って契約させるものもあり非常に悪質な商法です。

被害に気がついても既に業者と連絡が取れなくなっているケースもあり、その場合、被害救済は非常に困難となります。

「お金を支払ったからといって運が開けるというわけではない」ことを前提に、業者から不安をあおるような言動や「さらに運気が上がる」といった話で商品や祈祷サービスを勧められ、それに伴う代金の支払いを求められてもすぐに返事をせず、家族などに相談することが大切です。

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費者センター mascot ママワンターにまねたおねいちゃん

ここが消費生活センター

飲料水確保対策補助金
 ☎0854-40-1033

平成27年度より居住用の飲料水を確保するため、水道未普及地域等で新たに飲用井戸を設置される方に対して、設置経費の一部を補助する事業を実施します。

【補助対象者】
 市内に飲用井戸等を設置する個人または共同利用の代表者

【対象地域】
 水道整備計画のない地域、給水区域内で地理的条件等により整備できないと認められる世帯

【対象経費】
 ボーリング工事費・水質検査費等

【補助金額】
 補助対象経費の2分の1（上限100万円）

ただし、事業所・作業所・集会所・別荘等へのための設置は対象外です。補助要件等詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。
【申請書の提出先】
 環境政策課または各総合センター自治振興課

地域ボランティア活動に伴うごみの処理
 ☎0854-40-1033

地域のボランティア活動で集めていただいたごみの処理は、次のとおりとします。

- ①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に各総合センターへ届出をお願いします。
- ②原則ボランティア参加者で分別をお願いします
- ③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込むことを原則とします。
- ④各総合センターから処分場へ連絡し、許可を得て持ち込んでください。
- ⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いいしクリーンセンター処分場への持込は無料です。

雲南地域家族会 連合会・研修会
 ☎0854-45-0020

雲南広域福祉会 地域活動支援センター パレット
 ☎0854-45-0020
【日時】 6月6日（土）13時40分～15時30分
【場所】 古代鉄歌謡館
【演題】 「楽しい落語と笑いのちから」

豊岡台病院 院長 枝廣 篤昌氏
 (高座名: 芸乃虎や志)

中小企業を対象とした支援制度
 ☎0854-40-1052

産業推進課
 (1) 雲南市新商品開発及び販路拡大事業補助金
 市内の中小企業者に対し、事業化を目的とした新製品・新技術の開発、商品の改良及び新製品の販路開拓に要する経費の一部を補助

【公募期間】
 5月29日(金)まで

【事業実施期間】
 交付決定日から平成28年2月29日(月)まで
 ※詳しくは左記ホームページをご覧ください。
 雲南市産業振興センター
<http://www.unnan-ssc.com/>

農作物獣被害防止対策事業
 ☎0854-40-1051

農作物をイノシシ等の有害獣による被害から守るため、防護柵を購入・設置される場合に、その経費の一部を助成します。

【補助対象者】
 市内で農作物の栽培・収穫を行う者

【補助対象物】
 今年度購入予定の電気柵・ワイヤーメッシュ・防鳥ネット

【補助率等】
 ・資材購入費の40%
 ・事業費2万円未満は対象外
【事業費上限額】
 ・個人 10万円
 ・共同2戸以上・法人30万円
 ・クマ対策用の電柵 50万円

【その他】
 ・既設の防護柵を更新される場合は不可
 ・今年度に事業を実施されるものに限る
 ・申請書は購入前に提出すること

【提出書類】
 申請書・位置図・見積書

【申込締切】

しまね東部若者サポートステーション 雲南出張相談会
 ☎0854-40-1052

予算がなくなり次第終了します。
【問い合わせ】
 農林振興課または各総合センター事業管理課

【日時・場所】
 5月27日(水)
 午前9時～正午
 ハローワーク雲南

【一部】 午後1時～午後3時
 雲南市勤労青少年ホーム
 (毎月の第4水曜日開催)

【対象者】 15歳～概ね40歳まで
【問い合わせ】
 しまね東部若者サポートステーション(サポステ松江)
 ☎0852-33-7710

軽自動車税の税率改正について **【問】 税務課 ☎0854-40-1034**

平成27年度の軽自動車税の税率についてお知らせします。今年度より変更予定であった原付・二輪等については、国の税制改正により1年延期され、28年度から変更となります。三輪以上については予定どおり税率を変更しています。

【原付、二輪車及び小型特殊自動車】 (27年度は以前の税率と同じです)

区分		平成27年度	平成28年度(参考)	
二輪	原付	50cc以下	1,000円	2,000円
		50cc超～90cc以下	1,200円	2,000円
		90cc超～125cc以下	1,600円	2,400円
	軽二輪(125cc超～250cc以下)	ミニカー	2,500円	3,700円
		小型二輪(250cc超)	2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕作業用(トラクターなど)	4,000円	6,000円	
	その他(フォークリフトなど)	1,600円	2,000円	
		4,700円	5,900円	



【三輪以上の軽自動車】 (平成27年4月1日より初回検査日によって税率が一部変わります)

区分		H27.3.31までに初回検査を受けた車両	H27.4.1以降に初回検査を受けた車両	
四輪以上	乗用	自家用	7,200円	10,800円
		営業用	5,500円	6,900円
	貨物	自家用	4,000円	5,000円
		営業用	3,000円	3,800円
三輪		3,100円	3,900円	
雪上車		2,400円	3,000円	



※軽自動車税は毎年4月1日現在、主たる定置場が雲南市内である原動機付自転車、軽自動車二輪の小型自動車、小型特殊自動車、雪上車の所有者へかかる税金です。なお、所有権留付付きで割賦販売された場合には、買い主を所有者とみなし、課税されます。
 ※個別の税額については、5月中旬に市役所より送付する納税通知書にて確認ください。

固定資産の評価替えのお知らせ **【問】 税務課 ☎0854-40-1034**

平成27年度は、3年に一度の固定資産の評価替えの年にあたり、市内の土地と家屋について評価の見直しをしました。概要は次のとおりです。

土地	宅地(宅地並み雑種地を含む)	田・畑・山林等
家屋	新・増築家屋(平成26年中に建築の家屋)	在来分家屋(平成25年以前に建築の家屋)

・総務大臣が示した評価基準に基づき、不動産鑑定士による標準宅地(317地点)の鑑定評価を実施し、鑑定価格の7割を目途に標準宅地の価格を決定しました。
 ・市内全域の宅地について状況が類似する地区の見直しを行い、評価の適正化・公平化を図りました。
 ・農林業を取り巻く状況を勘案し、価格は据え置きました。
 ・総務大臣が示した評価基準に基づき評価しました。
 ・総務大臣が示した再建築費評点補正率(木造1.06、非木造1.05)と、建築年から経過した年数に応じて減点の補正をして再計算し、評価しました。

上記以外に、宅地について、価格調査基準日(平成26年1月1日)から7月1日までの半年間の地価下落を評価額に反映させた地域があります。
 また、平成24年度の税制改正により、住宅用地については、課税標準額の据え置き特例が、平成26年度より廃止されました。それに伴い税額が上昇する場合があります。
 ※5月中旬に納税通知書・課税明細書をお送りしますので、内容をご確認ください。

男女共同参画センター

☎0854-42-1767

女性を対象とした相談を実施しています。夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなどで悩みがあるときなど。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

雲南市男女共同参画センター
(雲南市木次町新市3)

☎0854-42-3838

【面接・電話での相談】
(女性相談専用ダイヤル)

相談時間 午前8時30分～午後5時(土・日、祝日、年末年始を除く)

【女性弁護士相談】

(※前日までに予約が必要)

5月13日(水)

午後1時30分～午後3時40分

8月6日(木)

午後1時30分～午後3時40分

12月3日(木)

午後1時30分～午後3時40分

出雲児童相談所

(出雲市小山町70)

【面接・電話での相談】

☎0853-21-8789

相談時間 午前8時30分～午後5時(土・日、祝日、休日、

年末年始を除く)
島根県女性相談センター
(松江市大輪町420)

【面接での相談】

相談時間 午前8時30分～午後5時(土・日、祝日、休日、

年末年始を除く)

【電話での相談】

土・日の電話相談は行いません。

☎0852-258071

相談時間 午前8時30分～午後5時(祝日、休日、年末年始を除く)

しまね性暴力被害者支援センターさひめ

【電話での相談】

毎週火・木・土の午後6時～午後10時

☎0852-280889

【メール相談】

http://sahime.omniconotameno-er.com/

(※必ず返信できない場合があります。)

性暴力被害者支援センターたんぽぽ

(島根県女性相談センター内)

【電話での相談】

相談専用ダイヤル

☎0852-253010

相談時間 午前8時30分～午後5時15分(祝日、休日、年末年始を除く)

平成26年度 電源立地地域対策交付金事業

水力発電などの発電施設が所在する市町村等に対し、地域の活性化を図ることを目的に、公共用施設の整備や地域活性化事業などに対して交付金が交付されます。雲南市では平成26年度に12,543千円の交付を受けました。

平成26年度で実施した事業

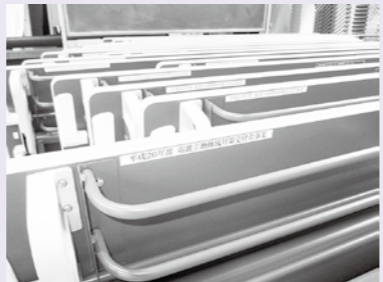
事業名	事業の内容	実施場所
入間コミュニティ防災備品等整備事業	入間コミュニティ協議会の防災備品整備 [テント、トランシーバー、チェーンソー、大型炊飯器、流し台、折りたたみベッド、防災畳、帰宅支援セット]	掛合町 入間地内
除雪機整備事業(波多地区・入間地区)	波多地区・入間地区の除雪機整備 [中型除雪機 2台]	掛合町 波多地内・入間地内
市道引野中央線道路側溝修繕事業	道路側溝修繕 L = 30 m	木次町 西日登地内
バス停留所標識柱設置事業	バス停留所標識柱 置き型式 15 基の製作、設置	市内
民谷交流センター備品整備事業	民谷交流センターの備品整備 イス、チェアポーター、会議用テーブル、ホワイトボード	吉田町 民谷地内
石防火水利整備事業	消防水利用進入路の設置 (コンクリート舗装工 74.3㎡)	木次町 平田地内
小木農業用水路護岸修繕事業	防護網の設置 (袋詰め玉石工 (w=2t / 袋) 22 袋、L = 44.0 m)	吉田町 川手地内
自治会施設等整備補助金事業 (野谷自治会)	集会所屋根修繕等	木次町 平田地内
自治会施設等整備補助金事業 (石自治会)	自治会ゴミ収集庫建替	木次町 平田地内
自治会施設等整備補助金事業 (引野自治会)	自治会環境整備 ・引野自治会集会所敷地コンクリート舗装 ・防火水槽土留め工	木次町 西日登地内



石防火水利整備事業 消防水利用進入路整備の状況



波多地区・入間地区の除雪機整備の状況



民谷交流センターの備品整備の状況

人権センター

☎0854-42-1767

人権擁護委員制度をご存知ですか? 全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日(昭和24年6月1日)を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

松江地方事務局出雲支局では 人権擁護委員の日にあわせ、次のとおり特設人権相談所の開設をします。

【大東町】

時間 午前10時～午後1時

場所 大東総合センター

【加茂町】

時間 午前9時～正午

場所 加茂総合センター

【木次町】

時間 午前9時～正午

場所 木次経済文化会館

チェリヴァアール

【三刀屋町】

時間 午前10時～午後1時

場所 三刀屋総合センター

【吉田町】

時間 午前10時～午後1時

場所 吉田健康福祉センター

【掛合町】

時間 午前9時～正午

場所 掛合まめなセンター

協会けんぽに加入されている被扶養者の方の健診について

- 40～74歳の被扶養者の方が受診できる健診は、協会けんぽの特定健康診査です。
- 協会けんぽの特定健康診査は、協会けんぽから費用補助があります。
- 特定健康診査を受診するには、健康保険証と受診券が必要です。
- 平成27年度の受診券は、4月下旬にご自宅(被保険者の方の住所)へお送りしています。
- 健診実施機関や受診方法は、協会けんぽのホームページでご確認いただけます。



こちらをお持ちの方が協会けんぽの加入者です。



【お問合わせ先】
全国健康保険協会(協会けんぽ) 島根支部 保健グループ
電話番号: 0852-59-5204
ホームページ: <http://shien32.kyoukaikenpo.or.jp/hoken-jigyo/kenko-shinsa/>

40歳から74歳までの皆さんへ

一年に1度は必ず健診を受けましょう

受けていますか？ 特定健診

- ◆40歳から74歳の被保険者、被扶養者の方すべてが対象です！
- ◆医療機関に通院中の方も対象です！

特定健診は、生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を発見するための健診で、加入している医療保険者によって実施されます。健診結果により、メタボリックシンドロームのリスクの高い方は、生活習慣を見直すための指導を受けることができます。

自らの健康のためにも、まずは特定健診を受けましょう。
国民健康保険の方は健康推進課（☎0854-40-1045）に、被用者保険の方はお持ちの保険証を発行した保険者に問い合わせください。

検査項目

基本的な健診（必須項目）

■問診 ■理学的検査 ■身体検査 ■腹囲 ■血圧測定 ■脂質検査 ■血糖検査 ■肝機能検査 ■腎機能検査

【詳細な健診】※医師が必要と判断した人のみ行います

■貧血検査 ■心電図検査 ■眼底検査



健康長寿しまねマスコットキャラクター まめなくん

島根県保険者協議会

（国民健康保険、全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合、後期高齢者医療広域連合、島根県）
※島根県保険者協議会は、島根県内の医療保険の保険者が連携協力して、効果的に被保険者の健康保持、増進を図ること等を目的として設置された団体です。

【事務局】島根県国民健康保険団体連合会 <http://www.shimane-kokuho.or.jp>

放課後 子ども教室

「おひさまスマイル」は週2回（月・水）午後5時30分まで、1年生から3年生までを対象として岩田宅で開設しています。
「おひさまスマイル」はおひさまのように明るく笑顔で過ごして欲しいと思い命名し、開設して10年目を迎えました。
始めた頃は子どもたちが20人前後もいましたが現在は人数も減り10人前後となりました。毎日開催されている学童クラブに通う子どもたちが増えています。
子どもたちが学校から元気に帰ってきたら
○宿題をする
○外で遊ぶ（雨の場合は室内または体育館）
「おひさまスマイル」の居場所のまわりは公園や広場があり、子どもたちの遊び場として絶好の場所です。
外では野球・バドミントン・缶けり・バレーボールなど子どもたちが工夫をして様々な遊びをし、室内では将棋・ゲーム・ごっこ遊び等を行っています。
また、遊びを通して異学年との交流もしています。
見守るスタッフは6〜7人で、交代をしながら3人が担当をしています。
阿用小学校の児童も減ってきていますが、子どもたちは明るく元気です、この「おひさまスマイル」が続くよう願っています。

阿用小学校放課後子ども教室 あよっ子なかよし広場（おひさまスマイル）



平成27年度の「緑の募金」運動

【問】農林振興課 ☎0854-40-1051

地球温暖化防止に果たす森林の役割が注目される中、緑の募金を活用して森林の整備、緑化の推進、緑の少年団の育成など、地域住民の自発的な活動を支援するため、市では、各自治会での募金運動等にご協力をお願いしています。

活動内容は、4月の自治会配布チラシまたは島根県緑化推進委員会ホームページ（<http://www.shimane-green.or.jp>）をご覧ください。

【問い合わせ】農林振興課または各総合センター事業管理課

雲南市木材利用促進事業補助金

【問】農林振興課 ☎0854-40-1051

市では、市産木材を含む県産木材[※]を使って住宅を新築、増改築または購入される方に対し、市産木材の使用状況に応じて補助を行っています。

市の補助を受けられる方は、（一社）島根県木材協会が行っている補助も受けることができます。（ただし、補助金はそれぞれ別に申請が必要です。）

※「県産木材」とは「しまねの木認証制度」に基づき、県内の山林で生産され、（一社）島根県木材協会会員が製材・加工した木材です。「市産木材」とは、県産木材のうち、雲南市内の山林で生産された木材です。

【補助対象者】市内に自ら居住するために住宅を新築、増改築または購入される方（施主）

【補助対象住宅】

- ・市産木材を含む県産木材を構造材（柱、梁、桁、壁、床など）に50%以上使用して新築、増改築または購入される住宅（ただし、増築の場合は床面積が10㎡以上増加する場合）
- ・平成27年4月1日以降に着工し、平成28年3月20日までに工事完成する住宅

【補助額】市産木材使用1㎡当り2万円、かつ1戸当り上限40万円。ただし、予算が無くなり次第終了します。

【補助申請】補助金を受けられる方は、着工日前までに申込書の提出が必要です。

なお、（一社）島根県木材協会が行っている補助を受けられる方は、（一社）島根県木材協会（☎0852-21-3852）へ問い合わせください。

7月1日から「子ども医療費助成制度」の対象を中学卒業まで拡大します

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

- ◆中学校卒業までの子どもの入院・通院・薬局等[※]での医療費が新たに助成対象となります。7月1日からの本人負担は、次のようになります。

区分	入院	通院	薬局等	所得制限
0歳から中学卒業まで	0円	0円	0円	なし
中学校卒業から20歳未満者の慢性呼吸器疾患等14疾患群にかかる入院	0円	助成対象外	助成対象外	なし

ただし、保険給付外の経費及び入院時の食事療養費は助成の対象外です。

※薬局等とは、薬局・柔道整復施術所・治療用器具製作所・訪問看護ステーションのことです。

【手続きについて】

今回新たに医療費助成の対象になるお子さん（中学1年生から中学3年生まで）がおられる方には、申請様式を送付しています。必要書類を市民生活課または各総合センター自治振興課へ提出してください。

5月末までに申請手続きをされた方には、新しい受給資格証を6月末に送付します。

0歳～小学6年生までの受給資格証をお持ちの方には、新しい受給資格証（0歳～中学3年生用）を6月末に送付します。

6月末までに受給資格証が届いていない場合や、不明な点がありましたら問い合わせください。

市税等の納付がゆうちょ銀行・郵便局でも納付できるようになりました

【問】会計課 ☎0854-40-1091・上下水道に関する問い合わせは 水道局 ☎0854-42-5322

平成 27 年 4 月から、中国地方 5 県内のゆうちょ銀行・郵便局の窓口でも一部の公金の納付ができるようになりました。

ゆうちょ銀行・郵便局で納付できる納付書には、ゆうちょ銀行口座番号が記載されており、納期限内であれば、中国地方 5 県内のゆうちょ銀行・郵便局で納付することができます。

【ご注意】

- ・ゆうちょ銀行及び郵便局で取扱いのできない納付書があります。納付書に記載してある納付場所をご確認ください。
- ・平成 27 年 3 月以前にお送りした納付書では納付できません。
- ・金額が訂正されたものは納付できません。

【ゆうちょ銀行及び郵便局で納付できる公金】

市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険料、法人市民税、後期高齢者医療、保育所保育料、認定こども園保育料、幼稚園保育料、給食費、老人ホーム、農業労働災害共済、上下水道使用料（上水道、簡易水道、浄化槽、個別排水、農業集排、簡易排水、公共下水、特定環境保全公共下水、コミュニティプラント）

【納付できる「ゆうちょ銀行・郵便局」】

中国地方 5 県内（島根、鳥取、岡山、広島、山口）のゆうちょ銀行・郵便局

※口座振替について

市税などの納付は、便利で確実な口座振替のご利用をお勧めします。

林地残材の雲南市市民参加型収集運搬システム事業 開始

今年度で 3 年目を迎える山林で未利用となっていた間伐材などを市民参加により搬出し、収集する雲南市市民参加型収集運搬システム事業が、4 月 1 日から始まりました。

昨年度は、新たに 9 人の登録者を加え、総勢 267 人により、収集量の目標を 1,000 トンにして取り組みましたが、システム登録者の皆さんの協力により目標を上回る 1,215 トンの林地残材を集めていただきました。

今年度も、システム登録の講習会を数回開催し、登録者数を増やすとともに、目標収集量を 1,500 トンと更に増やして事業の推進を図っていく計画です。

※この事業で、木材の搬出を行う場合は、次の講習会を受講いただくことが要件になっておりますので、ご注意ください。

第 1 回システム登録者講習会

日時	6 月 7 日（日） 9:30 ～ 15:30 【受付時間】 9:00 ～ 9:30
場所	雲南市木次林業総合センター（木次町山方 1358-1）
内容	市民参加型収集運搬システムの事業説明（講義）、チェーンソーの目立て、造材講習（実技）
申込み	5 月 29 日（金）まで 合同会社 グリーンパワーうんなん（☎0854-49-8755）または、農林振興課（☎0854-40-1051）へ住所、氏名等を連絡ください。ただし、応募者多数の場合は、次回以降の講習会へ変更して頂く場合がありますので、ご承知おきください。

雲南市一般不妊治療費助成制度 助成上限額の増額について

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

平成 27 年度より、雲南市一般不妊治療費助成制度の 1 年間の助成上限額を 10 万円に増額しました。なお、平成 27 年 4 月 1 日以降に申請されたものから助成上限額を 10 万円とします。

- 【対象者】
- ・戸籍上の婚姻関係であって、夫婦もしくは夫婦のいずれかが市内に住所を有していること
 - ・夫または妻が医療保険各法による医療保険の被保険者、組合員または被扶養者であること
 - ・産婦人科または泌尿器科において一般不妊治療を受けた者であること

【助成内容】 一般不妊治療費のうち、1 年間につき 10 万円を上限とします。

ただし、医療保険各法に基づく保険者または共済組合の規約等により、その不妊治療に要する費用に対し、給付が行われる場合はその額を控除した額とします。

なお、平成 27 年 4 月 1 日以降に申請されたものから助成上限額を 10 万円とします。

【助成期間】 一般不妊治療を受けた日（医療機関証明書の初回受診）から 3 年間。

【申請方法】 1 年間の申請については、1 年間終了後、その終了日の属する年度内とします。

下記の書類を健康推進課まで持参または郵送してください

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ①一般不妊治療費助成金交付申請書 | ②医療機関証明書 |
| ③一般不妊治療に要した費用の領収書と明細書 | ④戸籍抄本または外国人登録原票記載事項証明書 |
| ⑤健康保険証の写し | |

新庁舎 建設工事が 進んでいます



昨年 3 月に着工した新庁舎建設工事は、躯体工事が完了し、現在、外装・内装工事を進めています。
4 月からは、外構工事も始まり、8 月の完成をめざし進めています。周辺道路工事も行われており、ご不便をお掛けしますがよろしくお願ひします。



基礎杭工事

深さ 23 メートル程度にある支持地盤となる地層を確認し、97 本の基礎杭を施工しました。

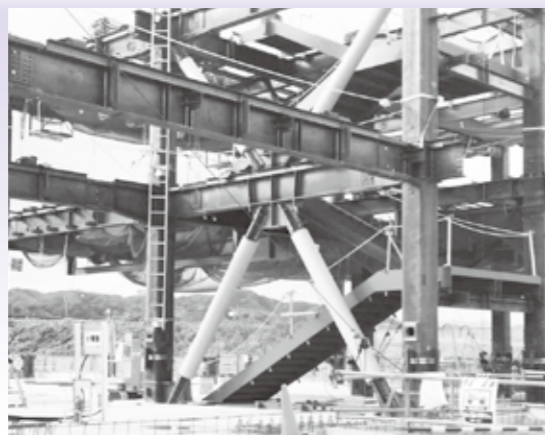
鉄骨建方

高い耐震性能と執務空間の無柱化によるレイアウトの柔軟性を確保するため、CFT 造を採用しています。
CFT 造は、鋼管内にコンクリートを充填した構造形式で、鋼管柱や R 柱単独の弱点を補う構造です。



制振ブレース

柱、梁といった主要部材が壊れないよう地震の揺れを吸収し、建物の被害を最小限にすることができ、地震後も庁舎を使用することが可能となるように、制振ブレースを効果的に配置しています。



管財課

新庁舎建設推進室

☎0854-40-1025

さくらおろち湖で 記念植樹を 行いました

3 月 28 日（土）、さくらおろち湖（尾原ダム）ポート競技施設植樹帯で、「100 年先も誇れる森づくり記念植樹」を行いました。

「100 年先も誇れる森づくり」とは、さくらおろち湖（尾原ダム）周辺を植樹し良好な景観を創出していく計画です。

植樹をされた皆さんは、

- ・奥出雲町サイクリングターミナル 親睦会の皆さん
- ・渡部 亮さん
- ・今川 昭夫さん



皆さんの思いが詰まったこの記念植樹の桜たちが大きく成長し花を咲かせ、そして近い将来、さくらおろち湖（尾原ダム）周辺が綺麗な桜一色となるでしょう。

地域振興課

☎0854-40-1012



子安観音祭

とき 5月3日(日・祝) 10:00～

ところ 吉田公園・本町通り・稲わら工房周辺
稚児行列(吉田保育所～吉田公園)、子安観音祭、
お子さんの手形色紙製作コーナー、発表ステージ、
吉田ふれあい食堂

【問】 雲南市観光協会吉田支部(吉田総合センター内)
☎0854-74-0213

吉田町へは 松江自動車道でらくらく

『雲南吉田IC』より車で4分♪

『吉田掛合IC』より車で6分♪

チャレンジデー 2015

毎年恒例のチャレンジデー、雲南市となって10回目を迎えます。昨年も多くの皆さんにご参加いただき、雲南市の参加率は57.3%、金メダルを獲得しています。

今年は「健康増進と地域づくり」を目的に、様々なスポーツイベントを企画していますので、学校・地域・家庭・職場で仲間と一緒に楽しみながらご参加ください。

今年の対戦相手は、秋田県鹿角市です。(人口32,131人)

勝利をめざして、皆さんの積極的なご参加をお願いいたします。

とき 5月27日(水) 0:00～21:00

ところ 市内全域実施

【問】 社会教育課 ☎0854-40-1073



Copyright © 「六月燈の三姉妹」 製作事務局 All Rights Reserved.

チェリヴァシアター (映画) 「六月燈の三姉妹」

2013年/日本/104分

とき 5月16日(土) 14:00 / 18:30

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fホール)

入場料 【前売】一般1,300円、会員1,000円、
シニア・小中高生500円(当日各200円増)
ペア(会員・前売のみ)1,500円

※未就学児無料

※無料託児サービスあり(要申込)5月8日(金)まで

【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155



第3回 0歳から入れるおんがく会

～音楽とことばの魔法～

出演 おだがわみゆき
小田川美由紀さん(おはなしシェフ)、
おもしろクラブ(おはなし助手)、
島根ホルンクラブ(ホルンアンサンブル)

とき 5月24日(日) 10:00開場 10:30開演

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fホール)

入場料 大人700円、3歳～高校生 無料

(要整理券/当日券のみ1人100円)

※3歳未満のお子さんは当日、前売ともに無料です。

【問】 音楽の魔法制作実行委員会

(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.126 2015年5月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・40,850人(-42人)

♂ 男性・19,594人(-29人)

♀ 女性・21,256人(-13人)

🏠 世帯数・13,811世帯(+12世帯)

平成27年4月1日現在(先月比)